



株式会社 今治. 夢スポーツ 殿

■事績

サッカークラブ「FC 今治」の運営を通じて地方創生や若者の育成に力を入れる企業。2002年に今治市に創業し、2014年にはサッカー元日本代表監督の岡田武史氏がオーナーに就任し「10年後にJ1で優勝争いができるチーム」を目指している。チームは2019年にJFL3位となり念願のJリーグ昇格を決め、2020年シーズンからは愛媛県2つ目のJリーグクラブとしてJ3に参戦する。またJ2、J1昇格を視野に今治市高橋ふれあいの丘(今治新都市第一地区)に1万5000人収容の新たな複合型スタジアムの計画も進んでいて、サッカー以外にも人が集う地域交流拠点となる「SATOYAMA」スタジアム構想を目指している。

「今治. 夢スポーツ」の企業理念は「次世代のため、物の豊かさより心の豊かさを大切にする社会創りに貢献する」。これを実践するため全国の大学生たちに地域課題解決のフィールドワークを体験してもらう「Bari Challenge University」の開催や、子供たちに自然体験を通して生きる力を育み、自然との共生を考える「しまなみ野外学校」など、地域活動にも積極的に取り組んでいる。

サッカーを通じて地方創生や若者の人材育成に力を入れる「今治. 夢スポーツ」。J3という新たな舞台へのチャレンジと共に、多くの課題に直面する地方活性化への貢献も期待されている。